

形 成 外 科

形成外科では、主に体表面の外傷、先天奇形、加齢による変化、腫瘍、瘢痕、難治性潰瘍などを診療の対象としています。

【診療内容】

- 皮膚腫瘍（傷跡が目立たないように工夫して切除します。ほかの病院で手術を断られたものなどもまずはご紹介ください）
- 眼瞼下垂
- 手術やケガのあと、ケロイド
- 顔面神経麻痺
- 褥瘡、糖尿病性足壊疽の治療
- 先天性の耳介変形（副耳、埋没耳、小耳症など）の相談、治療
- 口唇口蓋裂の相談
- 手足の先天奇形（重複母指、多合趾症など）の相談
- 乳房再建の相談

このほか、救急外来で治療した外傷のフォローなども行います。

【外来診療日は、毎週木曜日午後です】

※ 地域連絡センターを通して予約して頂ければ、診療がよりスムーズです。

電 話：0254-22-3258（直通）

※ 診察により全身麻酔が必要と判断される症例等は、新潟大学へさらに紹介し治療をする可能性があります。

【担当医紹介】

松田 健（新潟大学形成・再建外科教授）

専門医・資格：形成外科専門医、皮膚腫瘍外科分野指導医、小児形成外科分野指導医
手外科学会専門医、がん治療認定医、創傷外科学会専門医、医学博士

曾束洋平（新潟大学形成・再建外科准教授）

専門医・資格：形成外科専門医、皮膚腫瘍外科分野指導医、
頭蓋顎顔面外科学会専門医、医学博士

宮田昌幸（新潟大学形成・再建外科講師）

専門医・資格：形成外科専門医、皮膚腫瘍外科分野指導医、小児形成外科分野指導医
頭蓋顎顔面外科学会専門医、医学博士

中島順子（新潟大学形成・再建外科特任助教）

専門医・資格：形成外科専門医、医学博士